

広島大学技術センターへの感謝と輝かしい未来へ

環境管理部門

下岡 丈次

昭和43年に広島大学工学部電子工学科に配属された時は、全く何も分からずただ言われたことを数週間でも一月でもしていたという記憶しかありません。当時は本当にのんびりとしていたと思っておこされる日々でした。その後すぐに大学紛争が勃発して、徹夜で警備をしたという記憶があります。その後色々と改革が行われて行き、大学そのものも体制が刻々と変わって行きました。しかしその中であって技術職員はなかなか発言力が無く、所属もあいまいな感じがしておりました。ただ、工学部の中ではいつも温かい人々に見守られ、人として育てて頂いたと思っております。

現在まだまだ確立はされていませんが、技術職員仲間が集う技術センターに所属することになり私は本当に良かったと思っております。同じ職階で悩み相談が出来る環境があることは本当に素晴らしいと思っております。

優秀な後輩の皆さんがきっと、もっともっと立派な技術センターとして頂けると確信しております。

昨年初めて自分の身体にメスを入れ、つくづく健康のありがたさに気づかされました。皆様もまず第一にご自分のお身体に気をつけ、ますますのご健康とご発展をされることを祈念申し上げます。